

子宮頸がんワクチンを学ぶ

公開学習会

主催：薬害根絶デー実行委員会



あなたは
HPV (子宮頸がん)
ワクチン
を打ちましたか？

当日の流れ

- 1 被害のビデオ上映
- 2 被害者のお話
- 3 弁護士による説明
- 4 薬害根絶デーのご案内



HPV (子宮頸がん) ワクチンの危険性

子宮頸がんは女性ならば誰しものが発症する恐れのある病気です。2009年12月からこの子宮頸がんを予防するといわれたワクチン (HPV ワクチン) が販売されましたが、このワクチン自体の有効性は明らかではなく、2013年3月時点には推定328万人の接種者のうち約2千人に副作用が発生し、うち357人が重篤という事態に陥りました。特に被害者は十代の若い女性に多く、今なお、薬の副作用に苦しんでいる方が多くいます。あなたの身近にも被害を受けた人がいるかもしれません。

学習会には、実行委員会のメンバーである、早稲田大学をはじめとした学生や、普段から薬害問題に取り組んでいる弁護士、薬剤師などが参加します。学習会に参加し、HPV (子宮頸がん) ワクチンの問題を知るだけでも、多くの被害者にとって大きな励みとなります。自分自身のためばかりでなく、これから接種しようとしている友人や将来生まれてくる自分の子供のためにも、まずは知ることから始めてみませんか。

学習会では、多くの学生や弁護士とお話する機会が設けられています。どなたでも、気軽にご参加ください。

日程：2015年4月25日(土)

時間：午後2時から (午後1時30分に開場)

参加費：無料

場所：明治大学 (駿河台キャンパス) 内研究棟2階第9会議室



※参加連絡は右記載の連絡先まで。(当日飛び込み参加も可)



薬害根絶デー実行委員会連絡先

新宿区新宿 1-19-7 新花ビル6階
オアシス法律事務所内

電話：03-5363-0138

e-mail：haremaki@oasis-law.gr.jp

担当：弁護士 晴枝雄太 (はれまき・ゆうた)

Facebook や Twitter でも情報を発信しておりますので、ご参照ください。

(QRコード)



薬害根絶デー詳細

→「薬害根絶デー書庫」で検索

実行委員会ではメンバーを募集しております！